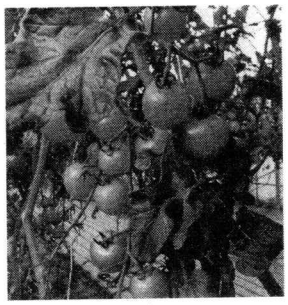
カゴメ富士見工場見学 野菜ジュースが生まれる

駒ヶ岳ロープウエイで大自然の中へ



日本主婦連の1泊研修

日本主婦連合会と大阪府地域消費者団体連絡会の有志による1泊研修会「カゴメ富士見工場見学と中央アルプス駒ヶ岳ロープウエイ登山」が10月23日・24日に実施されました。

参加者22名は、23日朝8時にJR高槻駅前に集合、バスで名神中央、駒ヶ岳SAに入り、レストラン恵那峡で昼食をとり、諏訪南ICより乗ってカゴメ富士見工場に到着しました。野菜のテーマパーク「カゴメ野菜生活ファーム富士見」で工場見学や収穫体験など、子どもから大人まで楽しめる新しい施設です。

カゴメ富士見工場前で参加者一同

八ヶ岳と南アルプスに囲まれた自然の中で、周囲の休耕地を活用して、トマトの温室もあり、私たちは、3種類のトマトを試食させていただきました。小粒でとても甘くておいしかったです。

「カゴメ野菜生活ファーム富士見」から出発する「カゴメ富士見工場」の見学ツアーは、無料で予約制です。同工場は、トマトジュースや「野菜生活100」を生産し、野菜ジュースの生産量は、カゴメの全国6工場で最大です。

見学は野菜ジュースの甘い匂いに包まれた見学通路から実際の生産工場が見られるだけでなく、併設の「ミュージアム」で醸熟液の製造に使われていた醸熟タンクを利用したジオラマやプロジェクションマッピングで、畑から野菜ジュースが作られるまでの、カゴメのものづくりへのこだわりが見られました。

見学の後は、上諏訪温泉の今日泊まる宿「ぬのはん」に着きました。夕食は楽しく、食事もおいしく頂き、カラオケに。皆さんの美声を聞かせて頂き、時間のたつのも忘れて、あっという間に終わりました。

翌日は、朝8時40分にバスに乗り、中央アルプス駒ヶ岳のロープウエイに乗り、途中、足湯茶屋東右衛門で昼食に名物のそばをいただき、食後足湯に入り癒されました。

昭和42年、中央アルプス宝剣岳の直下（通称千畳式カール）まで架けられた山岳ロープウエイです。山頂から北アルプスを一望でき、国内屈指の雄大な自然で、しばらく周囲に見とれておりました。紅葉も、下の方はまだまだでしたが、上の方は所々で少し色づいてましたが、2週間ほど後なら、紅葉も最高潮で、山肌一面が黄金色に輝き、とても美しい景色が見られるそうです。10月上旬から5月下旬には、雪化粧をした南アルプスの絶景が楽しめるそうです。

（日本主婦連合会）

ロープウエイで中央アルプス宝剣岳

トマト おいしい！

最新鋭の工場に感動

10月23日（水）～24日（木）、日本主婦連合会の皆さまと長野に伺がってご一緒しました。23日はカゴメ富士見工場へ。ハウスの中のおいしいトマトをたくさん試食させていただき、工場見学に向かいました。一年前にもお訪ねしていたのですが、全く変わり、最新鋭の素晴らしいものになっていてびっくりし、感動しました。

工場見学を終え、午後2時30分ごろ、諏訪湖の前の「ぬのはん」では、皆さんと夕食後ゆっくり歓談し、大いに盛り上がり、思い出に残るひとときを過ごさせていただきました。

翌24日8時40分ごろに「ぬのはん」を出発し、しらび平から千畳敷を往復している中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイで山頂に着きました。山頂では、山の安全を祈願するお宮もあり、まわりを散策していると、いつの間にか下山の時間に。バスに乗り、途中、足湯茶屋東右衛門で昼食をいただき、帰路につきました。思い出に残る楽しい2日間でした。（大阪府消費者団体連絡会）